



## テクニカル・メッセージ

### 経年使用のハイブリッド車の警報ランプ点灯時の処置について

経年使用頂いたハイブリッドトラックにおいて、「電池システム重大異常」の故障コードを見逃し、継続使用された為に、ハイブリッド用電池が焼損し車両の一部が類焼する事案が発生致しました。

ハイブリッドトラック・バスの警報ランプが点灯した場合は、速やかに点検並びに故障コードの確認をして頂くようお願い致します。

#### 【対象車両】

ハイブリッドトラック・バスのうち、次頁表に示す排出ガス記号の車両。

#### 【警報ランプ点灯時の処置】

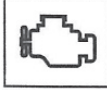


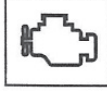


警報ランプが点灯した場合は、速やかに販売会社等で点検を受けるなどして、故障コードの確認を行って下さい。故障コードが「電池システム重大故障」を表示している場合は、直ちに電池の交換をお願い致します。

なお、車両により警報ランプの意匠が異なりますので、次頁表をご参照下さい。

#### 【早見表】

対象車両に対する警報ランプの意匠・故障コードは次頁表の通りです。故障コードは販売会社にて、ご確認下さい。

## 早見表

車両	呼称	排出ガス記号	警報ランプ表示	電池システム重大異常を表す故障コード ⇒販売会社でご確認下さい
トラック	デュトロ	VF		43
		BJG		P3000のうち 以下のいずれか 43・44
		SJG		
		TQG		
	レンジャー	VF		43
		BJG		P3000のうち 以下のいずれか 43・44
		SJG		
		TQG		
バス	ブルーリボン	ACG		A8・B8・C8・D8
		BJG		
		LJG		P3000のうち 以下のいずれか 2C・2D・2E・2F 44・45・46・47
		LNG		
	セレガ	VM		A8・B8・C8・D8
		BJG		
		LJG		P3000のうち 以下のいずれか 2C・2D・2E・2F 44・45・46・47
		QQG		